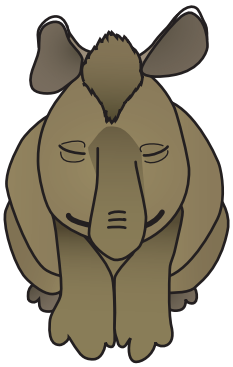
Anta（アンタ）のことが知りたくて！



ブラジルでは、バクのことをアンタと呼びます

No.12

ミノリの発情！

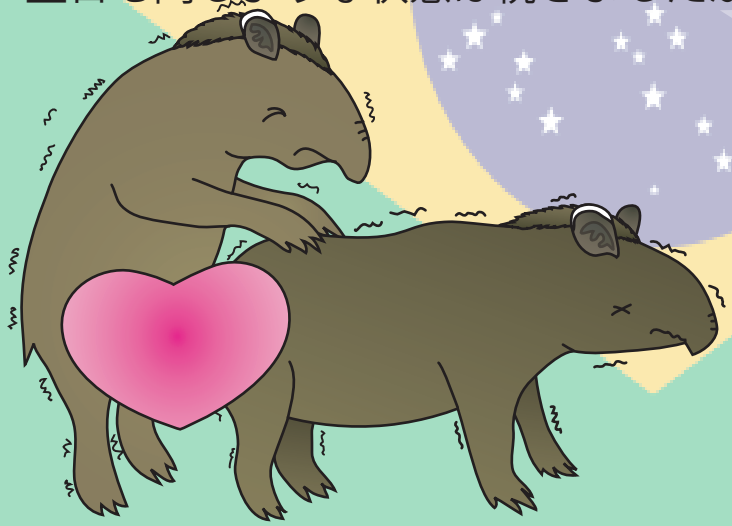
　前号で初めての同居をお伝えしたのですが、それから2週間後の3月24日から2日間、メスのミノリに発情の日がやってきました。

　朝からミノリは「フィーフィー」，「ピーピー」と激しく鳴き、夜間は別居しているカルロスは隣の部屋で「カシャ、カシャ」と鼻を鳴らすような音を立て、かなり興奮していました。

　朝の餌を食べさせてから、すぐに2頭を同居させると、これまで見られなかったカルロスのミノリに対する追尾行動が見られました。

　その日カルロスは1日中、何度もミノリにマウント（交尾姿勢）をしようと試みていましたが、ミノリはカルロスの体重を支えきれないのか、伏せの状態になってしまいます。若い2頭ではなかなか繁殖の行動も上手にはいきませんでした。しかし、1度だけ交尾は成立しました。

　翌日も同じような状態は続きましたが交尾の成立は確認できませんでした。2頭とも2日目の午後からは疲れ果てたのか、〝バク睡〟していました。



　今回はなかなか交尾は成立しなかったので、子供を授かるまでには至らなかった可能性が高いと思います。

　ただ、何事も経験が必要ですので、これからの2頭行く末を見守ってあげてください。

　ミノリの発情の様子などを長時間観察しましたが、なかなか交尾が成立せずにイライラする反面、大人へと成長してゆく姿を見るのは少し寂しい気がしました。年頃の娘さんをもたれているお父さん方は、こんな感じなのでしょうか？

　また、この発情でミノリは激しく何度も乗られたため、背中の毛はハゲ、傷も沢山できてしまいました。とても痛々しく見え、何度も同居を中止しようとも考えましたが、「ここはガマン！」と心を鬼にして同居を続行しました。最後の方では、少し交尾姿勢が上手に取れるようにもなったので、次回の発情は今回より期待がかかります。

担当者より